あなたと自然が触れ合える芥川の情報誌

芥川水辺だより

Vol.28
2017年
夏号

～平成29年度事業～

7月　定期総会　（8日）
　　お父さんのための魚とり講座　（29日）
10月　平成29年度
　　遊歩道ウォーキングイベント　（21日）
2月　講座
3月　第13回淀川・芥川クリーンアップ大作戦

◇◇ 芥川倶楽部　定例活動のおしらせ ◇◇

あくあぴあ芥川付近での、魚とり、澪筋づくり、竹林整備など、子どもから大人まで、どなたでも参加することができます。お気軽にご参加ください。

- 時間:　毎月第3土曜日　午前10時～12時
- 集合場所:あくあぴあ芥川　1階　水上ステージ前

時間または集合場所が変更になる場合がありますので、あくあぴあ芥川（072-692-5041）へご確認ください。

川での活動は・・・**“芥川たのしみ隊”**
「子どもたちに川で魚をとることを知ってもらいたい」
「芥川にはこんな魚がいることを知ってもらいたい」
「子どもでも魚とりができることを知ってもらいたい」
という思いで毎月取り組んでいます。
そして、とった魚はあくあぴあ前で毎回子どもたちに見てもらったり、さわってもらったり、ふれあう機会を作って、子どもたちの中に「お魚ファン」「芥川ファン」を増やしていきます。ぜひ一緒に活動しましょう！！

～お父さんのための魚とり講座～

平成29年7月29日（土）午前10時～（雨天中止）

あくあぴあ芥川とネットワークの共催でお父さんのための魚とり講座を実施します。

この講座は、夏休みの始まりに、魚の上手なとり方を子どもには内緒でこっそり伝授し、お父さんたちを子どもたちのヒーローにするためのものです。

まず、お父さんたちには、芥川で魚のとり方の講習と実習を行います。その間に子どもたちは、館内の水槽で実際の魚を見ながら芥川にいる魚の勉強をします。その後、子どもたちと合流してからは、いよいよお父さんたちの腕の見せ所です。川に入って子どもたちとともに魚とりを実施します。今年は何種類の魚をとることができるか楽しみですね。

- 集合場所:あくあぴあ芥川（1階水上ステージ前）
- 講師:花﨑　勝司　（あくあぴあ芥川主任研究員）
- 　　:福田　真司　（芥川倶楽部）
- 申し込み連絡先はあくあぴあ芥川（072-692-5041）まで
- 持ち物:水筒、濡れても良い服、靴
- 雨天中止の判断は、当日、午前7時に行います。情報は『芥川倶楽部ブログ』http://akutariv.blog85.fc2.com/に掲載します。

アユの溯上調査実施中！

芥川大橋上流の魚みちでの遡上調査も今年で6回目です。
5月15日から学生の皆様をはじめ関係機関の方々に協力を呼びかけ、ボランティアによる目視調査をしています。
現在、調査時間中の遡上数は365匹となっており、昨年より少なく、これからアユがどれだけ遡上するか期待されるところです。
現在も参加者を募集しておりますので皆様のご参加をお待ちしております。

- 調査期間:～7月15日まで実施中！！
  9:00～15:00
- 調査場所:芥川大橋上流の堰の魚みち
  （高槻市芝生町2丁目地先）
- 調査方法:ボランティア調査員2名で魚みちを通過する魚を目視でカウント
- 応募条件:ボランティア保険に加入
  （費用:主催者負担）
- 問合せ　:茨木土木事務所　地域支援・企画課
  （TEL:072-627-1121）

平成29年度遊歩道ウォーキングイベント開催予定！

10月21日

芥川創生事業の1つである“かわまちづくり計画”に基づき、門前橋左岸～大蔵司橋左岸の遊歩道が平成29年4月21日に開通しました。市民の皆様に芥川をより身近に感じていただくために、遊歩道を歩き、新たな自然を発見するイベントを開催します！！ゴール地点のあくあぴあ芥川においても催しを予定しています。たくさんの子どもたちに参加して欲しいです。

- 実施日時:平成29年10月21日（土）　10:00～13:00
- 集合場所:芥川桜堤公園
- ルート　:芥川桜堤公園～あくあぴあ芥川　（約2km）
- 申込方法:電話予約　（予約制）
  ※詳細・受付はイベントチラシにてお知らせします。

芥川倶楽部では、川づくりや各種イベントに一緒に参加してくれる方を募集しています。
イベント等の情報は芥川倶楽部ブログで、紹介していますので、ぜひご覧ください。
ブログ :http://akutariv.blog85.fc2.com/　　**HP :http://akutagawaclub.web.fc2.com/**
e-mail : akutagawa0726@yahoo.co.jp

～～～「芥川」はみんなの川です　「芥川」をきれいにしましょう　ゴミを捨てないようにしましょう　～～～

編集・構成：芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワーク～愛称：芥川倶楽部
事務局：NPO法人芥川倶楽部　　ホームページ　http://akutagawaclub.web.fc2.com/　　ブログ　http://akutariv.blog85.fc2.com/
平成29年(2017年)7月　発行：　高槻市　都市創造部　下水河川企画課　　TEL　072(674)7432
●芥川・ひとと魚にやさしい川づくりネットワークは河川協力団体（国（近畿地方整備局）第２号）に認定されています●

～第12回淀川・芥川クリーンアップ大作戦～

3月18日

平成17年度から数えて12回目となりました。昨年から、淀川水系の7つのエリアで連携して実施する活動「淀川水系一斉美化アクション」の一環として、ますます活動の輪が広がりました。

天気は快晴で、気温は例年に比べると高かったですが、体を動かしても涼しく、とても気持ちいい掃除日和の一日でした。市民や市民団体、国土交通省淀川河川事務所、大阪府、高槻市などから総勢約410人もの参加者が集まり、河川敷や堤防道路、生い茂った草中など、色々な場所でゴミを回収しました。回収したゴミ袋は、約400袋もあり、予想を超える量のゴミがあったことを痛感する一方で、参加者の努力が成果となって現れたことは非常にうれしく思いました。

掃除終了後に配布した災害非常食の炊き込みご飯は、参加者の子どもたちに大人気で、「体を動かした後のまかないはおいしい！」との声をいただきました。

来年も年に一回の大掃除を予定していますが、河川のゴミの量がますます減っていくことを願うばかりです。

～わんど観察会～

4月22日

今年も唐崎わんどの生きもの観察を国土交通省淀川河川事務所の協力のもとに行いました。「わんど」については、河川環境課の稲垣課長と川内専門官から資料に基づき解説がありました。また、参加者で採った魚や貝類については、大阪府立環境農林水産総合研究所の近藤講師から詳しい説明がありました。

わんど内は泥が厚く堆積して歩きにくく、やや水深が深かったため、長靴では二枚貝を探しにくい環境でしたが、参加者のみなさんの頑張りで思いのほか二枚貝が棲息していることがわかりました。今回採取できた二枚貝のイシガイとシジミのほかに、ヒメタニシやサカマキガイを確認することができました。

残念ながら、魚類はほとんど確認できず、外来種のカダヤシ、ブルーギル、タウナギのほかに、ヌマエビやコウライモロコなどが採れました。最も多く採れたのは、アメリカザリガニの子どもで、自然再生の難しさを感じさせられた一方で、参加者からは「貝がたくさん採れて面白かった～」「魚や貝に興味が出てきたので、これからも同じようなイベントに参加したい」など、前向きな感想をいただきました。

今年の一般参加者数は17名で、あくあぴあ芥川のイベントや、芥川倶楽部のイベントに参加していただいたリピーターの方が半数以上もいたことが、とても印象に残りました。

～こいのぼりフェスタ1000～

4月29日

芥川桜堤公園で開催された「こいのぼりフェスタ」に今年も出展してきました。活動を紹介したパネルと、芥川の魚を入れた水槽を展示しました。観察用の水槽の魚は「ついさっき芥川で捕ったものですよ」と説明すると、みなさん芥川の自然の豊かさを再認識されるようです。体験用の水槽にドンコとサワガニを用意して、子どもたちには手に取って触ってもらいました。みんな初めはこわごわ、でも一度魚をさわると水槽の前から離れません。トンボやカワゲラの幼虫などの水生昆虫のミニ講義も大人気でした。

また、午前中には、目の前の川で手網を使った魚取りを実演。子どもたちも一緒になって川に入ってきて、カワヨシノボリやドンコ、シマドジョウなどたくさんの魚を捕ることができました。午後は、定置網を張って周りの人を集めて魚の追い込みも行いました。こうしたイベントを通じて、たくさんの方々に芥川の魅力を実感してもらいたいです。

～あくあぴあふれあいフェスタ～

6月3日

今年は、例年よりもバージョンアップした魚つりゲームを実施しました。まず、PRの1つとして、魚のカウント表の裏おもてに、芥川倶楽部の活動情報を印刷しました。さらに、ゲームに参加してくれた子どもたちには、あくあぴあ前で実際に採れた魚達の写真と説明を書いたものをラミネートしてプレゼント用に用意しました。（その中でも特に、アメリカザリガニは子どもたちに大好評でした♪）

あくあぴあ名物の正午を報せるチャイム時には、すでに行列が出来ており、スタッフみんなが無我夢中で応対するほどの大盛況で、合計107人の子どもたちと楽しい一時を過ごせました。

5月末の時点では芥川が渇水していましたが、6月1日の夜にはザァーザァーという大雨によって本来の姿に息を吹き返すことが出来ました。その日の帰り、芥川の夕陽が強く差す遊歩道で、ふと気付きました。今回参加してくれた子どもたちの館内に響く明るく元気な声は、まるで歌の様にも聴こえ、私たちの活動に対して背中を後押ししてくれる「人生の応援歌」であると思いました。

～これからの10年計画づくり～　H28.7～29.2

芥川ファン、応援団を増やすことを目的に、「阪急阪神未来のゆめ・まち基金」助成金を活用しファシリテーターの河合将生さんの協力を得て、10回もの会議を重ね計画づくりに取り組みました。中核＆新メンバーが自由に意見交換し取り組みの方向性を共有できたこと、リーフレットやSNS等を活用し情報発信する広報班を設置できたことは大きな成果です。具体的な目標設定や実施計画は企画会議で引き続き行います。

芥川の魅力
- 広大な風景
- 豊かな自然
- 水がきれい
- 楽しめる川

芥川創生基本構想
- 生き物とのふれあいを通じ心の豊かさを回復

芥川・川づくりの目標像（例）
- “芥川”＝宝・魅力
- 川ガキの笑顔あふれる“芥川”
- アユの育つ“芥川”
- トコロジスト“芥川”
- 先客万来“芥川”

目標達成のためのアクション（例）
- 魚みちづくり
- 外来植物駆除
- 遊歩道ウォーク＆マップづくり
  昔語り調べ
- 定例活動（芥川たのしみ隊ほか）
- 芥川クリーンアップ大作戦
- 観察会・講座
- 情報発信